# 令和4年度 数学科 「数学B」 シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	普通科 2年A~G組
教科書	改訂版 数学B (数研出版)	副教材等	4Step数学Ⅱ+B(数研出版)

## 1 学習の到達目標

ベクトル、数列または確率分布と統計的な推測について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。

#### 2 学習の計画

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
5	第3章 数列	第1節 数列とその和 1.数列 2.等差数列とその和 3.等比数列とその和	1. 数列 2. 等差数列とその和 3. 等比数列とその和 4. 和の記号Σ 5. 階差数列	数の並び方に興味をもち、その規則性を発見しようとする意欲がある。 条件から等差数列の一般項を決定できる。 等比数列の公比、一般項などを理解している。 等比数列の和に関する条件が与えられたとき、初項や公比が求められる。
7	第3章 数列	第2節 数学的帰納法	6. いろいろな数列の和 7. 漸化式と数列	数列の漸化式から数列の性質を読み取り、一般項を求められるか。 簡単な数列とその和について理解し、事象の考察に活用できるようにできているか。 いろいろな数列についてその性質を考察できるか。
8				
9				

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
10	第1章 平面上のベクト ル	第1節 平面上のベクトルとその 演算	1. 平面上のベクトル 2. ベクトルの演算 3. ベクトルの成分 4. ベクトルの内積	ベクトルの基本的な概念について 理解し、その有用性を認識すると ともに、事象の考察に活用できる ようにできているか。
11		第2節 ベクトルと平面図形	5. 位置ベクトル 6. ベクトルと図形 7. ベクトル方程式	ベクトルを利用して平面上の図形 の性質を考察することができる か。
12				
1	第 2 章 空間のベクトル	空間座標空間ベクトル	1. 空間の座標 2. 空間のベクトル 3. ベクトルの成分 4. ベクトルの内積	ベクトルの基本的な概念について 理解し、その有用性を認識すると ともに、事象の考察に活用できる ようにできているか。
2			5. 位置ベクトル 6. ベクトルと図形 7. 座標空間における図形	空間ベクトルや空間における図形 の方程式を用いて、図形のもつい ろいろな性質を考察できるか。
3				

#### 3 評価の観点

関心・意欲・態度	事象の考察に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。
数学的な見方や考え方	発展的に考えたりすることなどを通して数学的な見方や考え方を身に付けている。
数学的な技能	事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
知識・理解	基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けている。

#### 4 評価の方法

考査の成績、ノートの提出状況や内容を評価、課題への取り組みや内容を評価、また、学習活動への関心・意欲・態度、数学的な見方や考え方、数学的な技能、知識・理解の4観点からの評価規準も含めて総合評価していく。

### 5 担当者からのメッセージ (確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など)

毎日予習復習を行いこつこつと着実に学習をしてください。ノートの提出、授業時に配布するプリントの提出、長期休業 における課題帳など提出物は期限に遅れないこと。